

02

# 厨房機器製造販売に95年、高い技術力と経営改革でサステナブル企業をめざす



秋元ステンレス工業株式会社

## 秋元ステンレス工業株式会社

TEL.03-3894-6091 FAX. 03-3894-7744  
URL <https://www.a-s-k.co.jp/>



秋元 晶晴  
代表取締役

代表者：代表取締役 秋元 晶晴  
所在地：〒116-0011 荒川区西尾久7-58-13  
資本金：1000万円  
従業員：32人  
創業年：昭和5年  
業種：厨房機器製造販売  
事業内容：厨房機器の企画、設計、製造、販売、設置、メンテナンス

### 顧客の厚い信頼のある技術力をベースに、ブランディングの確立

創業は昭和5年に、祖父 秋元遼太郎が三河島で飲食店向け道具類の製造を開始した。以来、95年間、業務用の厨房機器製造販売に邁進し、その道を究めた。

今日、取引先各方面から厚い信頼が寄せられ、多くの顧客を獲得した。顧客の一例として、急成長を遂げたステーキチェーン店、餃子をはじめとする中華料理の全国チェーン店、焼鳥居酒屋チェーン店、老舗飲食店、および有名ホテル等がある。当社製の各種厨房機器は、全国各地の飲食店・施設に幅広く使用され、当社は外食産業に欠かせない企業になっている。

炭用の焼鳥器・魚焼器・うなぎ焼器・七輪、ガス用の焼芋器・釜飯・特注中華レンジをはじめ、多種多様な調理機器が各飲食店の厨房でご愛顧いただいている。この環境と地道な成長により、製品の信頼性と幅広い顧客層から「知る人ぞ知る」企業となり、ブランディングを確立したと自負している。

このブランディング確立から、大手厨房機器メーカーからのOEM、飲食店に対しての特注品の需要が拡大している。

また、昨今厨房機器以外に建築材料、半導体関連設備などの製品を手掛けている。

納入後のメンテナンスビジネスまで総合的に考慮すると、既存OEMメーカーのシェアアップ、新規OEMメーカーの獲得、海外展開、およびユーザーニーズと当社シーズに基づいた用途開発による新製品の上市など、マーケティングを強化し、新分野のビジネス拡大に邁進している。



有力製品 高さ調節ができる焼物器

### 事業承継から経営改革をスタート、働き方改革とダイバーシティ経営の推進

当社は令和5年11月に父 秋元幸雄から秋元晶晴に事業承継し経営改革をスタートした。経営理念と企業ビジョンを明確に示し、就業規則を大幅に改定した。働き方改革は基本給を大幅に増加させ、年間休日も127日(年によって日数は前後)、完全週休二日制に変更し、大手企業並みに変更した。更に、終業後1分単位で超勤が付くようにし、社員のエンゲージメントを高めている。

また、ダイバーシティ経営は現在日本以外5か国の海外社員、女性製造社員、新高卒者をはじめ経験豊富なシニアも多数在籍している。多様な人材を活かし、個々の能力を最大限発揮できる環境を整備している。



移転後の新本社工場

更に、コーポレートガバナンス・リスクマネジメント・人材マネジメントの改革、全社的な環境・ルールの整備等、社員の行動変革を経て、CSR活動など社外に情報を開示する。

サステナブルな100年企業を目指し、ステークホルダーである顧客と社員満足を第一に、価値創造とイノベーションを促進し、持続的な成長をめざしていく。



5Sの徹底された機械設備フロア



5Sの徹底された部品在庫フロア

### 高い技術力と製品の信頼性



厨房機器製造販売95年の実績と技術力の蓄積が一番の財産である。依頼されたものは何でも作れる技術力、誇り、優秀な製造社員、および最新の生産設備と顧客からの高い信頼性により“間口”が広がっている。

また「何事も継続は力なり」が大事であるとの考えと色々な基礎基本を根付かせることが、技術と人の質の向上、ひいては売上・利益目標達成には近道であると確信している。

#### 回 主な保有設備

- ・レーザー ・シャーリング ・コーナーシャー
- ・アイアンワーカー ・メタルソー ・ベンダー
- ・テーブルスポット ・スポット溶接機
- ・ターレットパンチプレス ・溶接機